

教育支援センターだより

第4号 発行日 平成21年7月15日

子育てのこと、学校のこと・・・ひとりで抱えていませんか？

武蔵野市教育支援センターでは、子どもたちの家庭や学校での生活がより豊かになるようにさまざまな支援をしています。

◆ お子さんのことで気になることや心配なこと ◆

学校生活に関すること

- 「学校に行きたがらない」
- 「友だちがうまくつづれない」
- 「勉強についていけない」

子育てに関すること

- 「どうやってしつけたらいいのかわからない」
- 「反抗的になり接し方が難しい」

子どもの成長・発達に関すること

- 「吃音やチックなど気になるクセがある」
- 「言葉が遅れている」

就学や進路に関すること

- 「入学してからのことが不安」
- 「子どもにあった進学先を考えたい」

◆ 専門の相談員(臨床心理士)がサポートします ◆

保護者の方へのカウンセリング

お子さんについての理解を一緒に深め、保護者の方が安心感と自信を持って子育てに取り組めるような支援をしていきます。

また、お子さんと関わる時のポイントや対応の手立てを、具体的に助言していきます。



お子さんとのプレイセラピー

“遊び”という子どもに最もなじみのある表現方法を用いて、お子さんが自分自身を理解し、受け入れることができるようになることを目的としています。

小学校高学年、中学生以上のお子さんには、言葉での関わりを中心にしたカウンセリングも行っています。



☆ お子さんの理解をより深めるために、知能検査や心理検査を取り入れることもあります。

☆ 嘱託医（精神科医）との面談も行っています。

教育支援センターでは、相談員を市内の公立小・中学校に派遣し、相談活動をとおしてお子さんがスムーズに学校生活を送れるよう手助けをしています。
お子さんだけでなく、保護者の方からも相談を受けています。



適応指導教室(チャレンジルーム)

☎ 0422-56-2052

不登校になっている子どもたちに居場所を提供し、学習や集団活動をおこなうことで、生活のリズムを取り戻し、再登校、再チャレンジへの意欲を回復させることをおらいとしています。来室が無理な子どもには訪問支援も行っています。

指導スタッフ：元教職経験者、教員免許所有者、臨床心理士

☆ 個人の学習進度に応じた個別学習

教材の工夫、その子に合わせたペース

☆ 人間関係を育てる多彩な集団活動

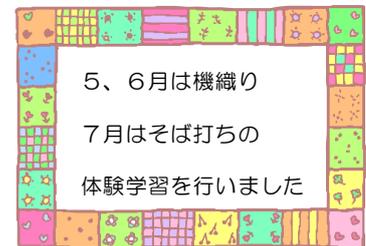
美術、工作、音楽、調理、栽培、英会話、卓球・バドミントン・バスケットボール、

七夕、遠足、クリスマスなどの季節に応じた行事活動など

☆ 学期ごとの保護者会・在籍校と連携した進路指導

平成20年度の卒業生の進学先

都立単位制校、都立チャレンジスクール、私立普通科、サポート校、
専修学校など / 私立中学校(※小学6年生)



みんなそれぞれの
志望先に進学して
頑張っています！



帰国外国人教育相談室

☎ 0422-54-8626

帰国・外国人・国際結婚家庭の小・中学生が楽しく学校生活を送れるように支援をしています。

☆ 指導者を在籍校へ派遣

☆ 指導は原則 1対1

市立小・中学校に在籍している日本語のできないお子さんに対し、
学校生活に早く適応できるよう、基本的な日本語の指導をしています。

“すてっぷルーム”がスタートしました！

「日常会話はできるようになったけど、日本語で授業がわかるか不安・・・」

外国籍・国際結婚家庭の子どもたちが、学校の授業で十分に理解できなかった
単元や分野について学習するのが目的です。

毎週水曜日、大学生や教員経験者などの学習サポーターと一緒に楽しく学習しています。

* 現在、外国籍・国際結婚家庭の子ども6名・帰国生9名が通ってきています *



☆ 帰国予定の方や外国人家庭からの学校、学区域、行政サービスなどに関する質問にもお答えします。

☆ 学校の保護者会各種説明会、面談の際の通訳や学校配布物の翻訳もしています(英語・中国語)。

発行 武蔵野市教育委員会 教育部教育支援課 教育支援センター

所在地 〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町4-11-37

電話番号 0422-60-1899 FAX:0422-60-1922